

取扱説明書



お願い

開梱後使用前に、バッテリーの充電を行ってください。

バッテリーは自己放電により容量が低下しています。最初は必ず充電してからご使用ください。

放電量が多い場合は、充電ランプが緑色になっても満充電にならないことがあります。

バッテリーが新品のとき、又は長時間使用しなかった時は、バッテリーの性能が不安定です。

満充電にして、バッテリーチェッカーの針が黄色の位置にくるまで本機で噴霧作業をしてください。

これを2～3回繰り返すと自然回復します。

目次	ページ
1. ▲安全に作業するために	2
2. 主要諸元	5
仕様	5
3. 各部のなまえと操作部のはたらき	5
標準付属品のご確認	5
各部のなまえ	6
▲警告ラベル	6
操作部のはたらき	6
4. 取扱及び操作のしかた	7
ノズルの組立	7
始業点検	7
バッテリー残量の確認のしかた	8
薬剤の調合	8
始動と停止	9
調圧弁の切替	10
5. 清掃・充電・格納について	10
清掃と水抜き	10
バッテリーの充電	11
バッテリー(電池)の取扱	12
故障と対策	13
6. サービスについて	14

バッテリー噴霧機

AS15B

AS15BH

ご使用前に必ずお読みください
いつまでも大切に保管してください



株式会社 **丸山製作所**

本社 / 東京都千代田区内神田3-4-15 TEL.03(3252)2281(営・代表) 〒101-0047

丸山サポートセンター フリ・ダイヤル 0120-898-114

この取扱説明書の部品番号は127336

P/N. 127336-02 10.09 TAP/M



Ni-cd

ニカドバッテリーのリサイクルにご協力ください。

はじめに

このたびは、本製品をお買いあげいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、安全で快適な作業を行っていただくために、製品の正しい取扱い方法、簡単な点検及び手入れについて説明してあります。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき十分理解され、本製品がいつまでもすぐれた性能を発揮出来るようにこの冊子をご活用ください。

お読みになったあと必ず大切に保管し、本製品を末永く使用できますようにご活用ください。なお、より良い製品をご提供するために製品と本書の内容が一部異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

本製品についてお気づきの点がございましたら最寄りの取扱店、または当社営業所にお問い合わせください。

- 取扱説明書は大切に保管してください。
- 紛失した場合は最寄りの取扱店、または当社営業所にてお買い求めください。
- 本製品を改造することは、安全で快適な作業に支障をきたすだけでなく、大変危険ですのでおやめください。

適用範囲について

本製品は、水田、畑、果樹園、牧場等における散布作業を目的とした製品です。「使用用途」に詳細記載のこの使用目的範囲を逸脱しての使用が原因での事故、許可なく改造及び分解を行い、それに伴って生じた事故に関しては、一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

注意事項について

この取扱説明書では、特に重要と考えられる取扱い上の注意事項について次のように表示しています。

- 危険** ...もし警告に従わなかった場合、死亡又は重傷を負うことになるもの。
- 警告** ...その警告に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う可能性があるもの。
- 注意** ...その警告に従わなかった場合、けがを負う可能性があるもの。
- 注意** ...その警告に従わなかった場合、機械の損傷の可能性のあるもの。

機械を他人に貸すとき、運転させるとき
事前に運転の仕方を教え、機械に貼ってある▲安全注意マーク印の付いている警告ラベルも一枚ずつ説明してあげてください。親切心が仇にならないように機械と一緒に取扱説明書、安全作業について、よく読んで理解し取扱方法を体得してから作業するように指導してください。
とくに禁止事項については念を入れて説明してください。
家族の方にも同じことです。

自分が使用するつもりで！



国際単位について

本取扱説明書には、国際単位を表示しています。下記の換算数値を良く読んでご理解の上ご使用ください。

換算表

量	新計量法対応表示	換算	従来の表示	備考
面積	[m ² 【平方メートル】]	10000[m ²] = 1[ha] = 100[a] = 10反歩 = 3000坪	[a【アール】] [ha【ヘクタール】] 坪、町歩、反歩	
回転速度	[rpm【回毎分】] [min ⁻¹ 【毎分】]	1[min ⁻¹] = 1[rpm]	[rpm]	
力	[N【ニュートン】]	9.8[N] = 1[kgf]	[kgf【重量キログラム】]	
力のモーメント	[N・m【ニュートンメートル】]	9.8[N・m] = 1[kgf・m]	[kgf・m]	
圧力	[Pa【パスカル】] [N/m ² 【ニュートン毎平方メートル】]	0.98[MPa] = 10[kgf/cm ²] 9.8[Pa] = 1[mmH ₂ O]	[kgf/cm ²] [mmH ₂ O]	
効 率・動 力	[W【ワット】]	735.5[W] = 1[PS] 9.8[W] = 1[kgf・m/s]	[PS] [kgf・m/s]	

注意事項
土地面積については、[a] [ha] を使用することがあります。

6.サービスについて

保証について

保証期間、保証内容は保証書に記載されています。保証書を読んで確認してください。

保証書はお客様が保証期間中に保証修理を受けるときに、ご提示いただくものです。

お読みになられた後は大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 始業点検時や使用中に不具合が発見された場合は、すぐに適切な整備をしてください。
お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 連絡していただく内容
機種名
製造番号
故障内容（なにが・どうしたら・どんな状態で・どうなったかを詳しくお話しください。）
- 本製品を安全にご使用頂くには、正しい操作と定期的な整備が不可欠です。年に一度は、お買い上げの販売店に、点検整備をお願いしてください。この時の整備は有料となります。
製造番号は、製造番号プレート（P11 バッテリーの取り外し方）を見てご確認ください。

補修部品の供給年限について

本製品の補修用部品の供給年限は、本製品の製造を打ちきり後9年です。但し、供給年限内であっても、特殊部品については納期等をご相談させていただく場合があります。補修用部品の供給は、原則的には、上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

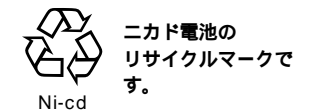
機体廃棄時のお願い

本機を廃棄する場合は、最寄りの取扱店又は当社の営業所にお問い合わせください。

バッテリーのリサイクルご協力をお願い

本製品のバッテリーはニカド電池を使用しています。この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。バッテリーの交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。

- ご使用済みのバッテリーは、「充電式電池リサイクルボックス」のあるリサイクル協力店にお持ちいただくか、お買い上げの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。
- リサイクルのときは、次のことにご注意ください。
 - ・端子部にテープを貼るかポリ袋に入れる
 - ・外装カバー（被覆・チューブなど）を剥がさない
 - ・分解しない



弊社は有限責任中間法人JBRCに加盟し、リサイクルを実施しています。
使用済みのバッテリーのリサイクルにご協力ください。
JBRCホームページ（<http://www.jbrc.com>）

故障と対策

- 噴霧の異常、充電不良、ヒューズ切れの場合は次の内容が考えられます。
- 印についてはお求め先、または当社営業所に調整、修理を依頼してください。

噴霧が正常でない		
現象	原因	処置
モータが回らない場合	コネクタの外れ	正しく接続
	スイッチの不良	交換
	配線の断線	交換又は修正
	ヒューズ切れ	交換
	モータ断線	交換
	モータ焼損	交換
	バッテリーの電圧低下	充電、交換
	ピストンパッキン固着	交換
噴霧しない	ノズルのつまり	清掃
	吸水弁の固着	キャップ(黄色)の操作又は清掃
	ポンプ弁のつまり	清掃
モータは回るが 圧力が 上がらない	ポンプ弁のつまり	清掃
	調圧弁のつまり	清掃
	調圧弁の摩耗	交換
	ノズルチップの摩耗	交換
	吸水ホースのつまり、又はつぶれ	清掃又は修正
	バッテリーの電圧低下	充電

充電不具合		
現象	原因	処置
充電しない	バッテリーの異常	交換
	充電器の異常	交換
	コネクタの接続不良	正しく接続
	配線の断線	交換又は修正
容量が回復しない	充電時間の不足	充電
	バッテリーの異常	交換
	充電器の異常	交換

ヒューズ切れ		
現象	原因	処置
ポンプが回転しない	ピストンパッキンの固着	交換
	スイッチの接触不良	スイッチ交換
	充電中にスイッチをONにした	正しい操作(P11バッテリーの充電参照)
	モータの回転が重い	モータ交換

オプション(別売)

本機には付属しておりません。ご希望によりご購入いただけます。

名称	部品番号	備考
ゴアワークス・ツサンスター(LP)ブルー	414324	防水性保護衣

1. ⚠️安全に作業するために

ご使用前に本体に貼付されているラベルの注意書きを必ずご確認ください、お読みいただき安全で正しい取り扱い方法を体得してください。

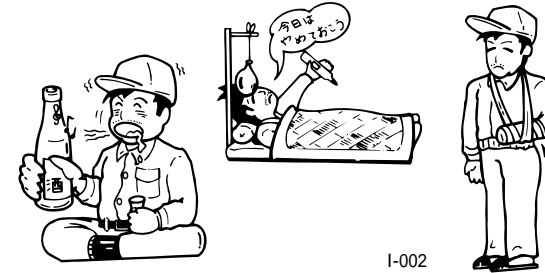
安全に関するご注意

ここに書かれていることはほんの一例です。「ヒヤリ」体験を起こさないためには、作業と危険はいつも隣り合せであることを忘れないでください。

安全のポイント

こんな人は、散布作業してはいけません

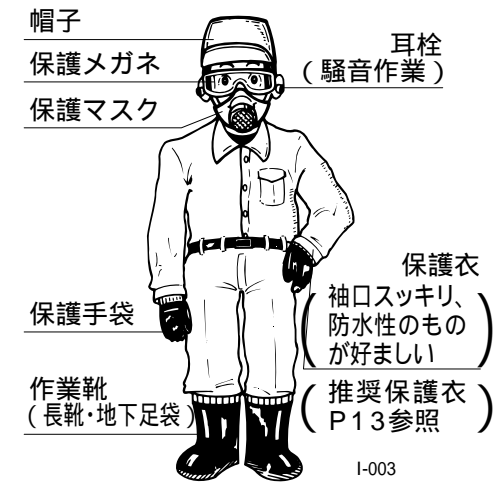
- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により正常な作業ができない人。
- 酒気を帯びた人。
- 妊娠している人。
- 負傷中の者・農薬による影響を受けやすい人。
- 若年者(15才未満の人)。
- 未熟練者。



I-002

作業に適した服装をします

身体にあったものを着用する散布作業者



I-003

⚠️ 警告

保護具はつねに正常な機能を有する様、点検・整備を行い、正しく使用してください。

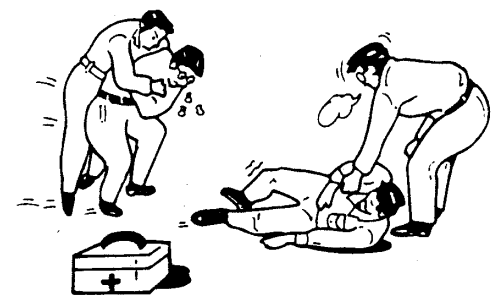
万一の場合の備えをしておきます

農薬の取扱い

毒性の程度、応急手当法、解毒の方法を確かめておいてください。農薬は殺虫・殺菌を目的としているので無毒ではありません。低毒性といっても体調と被曝量によっては農薬中毒症状を起こしたり、事故を引き起こす原因となります。

- 緊急連絡の方法を確かめておいてください。
- 農業者のための労災保険などに加入しておいてください。

応急処置を知らないと!



作業の注意

薬剤の取り扱い

薬剤の取扱説明書はよく読んでください。
使用する薬剤や肥料のラベルをよく読み、使用方法、使用上の注意をよく知っておいてください。
薬剤の被曝の恐れのない服装で取扱ってください。
薬剤は必要な量だけ準備してください。
散布する場所で調合・投入してください。
風向き・環境汚染の恐れのないところで行ってください。
機械・タンクなどにあらかじめ調合して運搬しないでください。こぼれると環境汚染につながります。
飲み物や食べ物と同じ場所に保管したり運搬しないでください。運搬するときは袋が切れないように気をつけてください。
薬剤は残らないように調合し、本機に投入してください。
残った薬剤は、だれが見ても何であるか判別できる密閉した容器・袋に入れ、他のものと隔離して無用の人が取り出せないように保管してください。
絶対に飲み物・食べ物の容器には保管しないでください。

空き袋・空き缶・空き瓶は害のない方法で処理してください。
散布器具や容器を洗浄した水、残りの薬剤は、下水、河川等に流さず、薬害のない方法で処理してください。

注意

- 反当散布量や薬剤の種類をまちがえると薬害をおこします。
- 薬剤タンク内に薬液を入れて長時間放置しないでください。本機に支障を来たします。

作業は適した時期に行ないます。

風向きや圃場周囲の状況を考えて行ってください。風の強い時は、漂流飛散の恐れがあるので作業は避けてください。
作業は気温の高い時間帯を避けてください。
身体の調子の悪い時は行わないでください。
散布直後の圃場には入らないようにしてください。

危険

・強酸性の薬品、強アルカリ性の薬品、引火性の高い溶剤（シンナー、塗料、ガソリン、灯油、ベンジン、アルコールなど）を噴霧しないでください。やけどや火災の可能性があります。

作業準備(点検・整備・運搬)の注意

自動車などによる運搬時は機械が転倒しないような処置をしてください。
重量物を積み降ろしする場合は無理な体勢や単独作業はしないようにしてください。
点検・整備・清掃は平坦な場所で行ってください。
各部のボルト・ナットのゆるみ、損傷はないか

確認してください。
点検・整備などで外した回転部などのカバーは、すべて正しく取り付けてください。
電気配線のコネクタは確実に接続し、運転中配線がこすれないように処置してください。
電気配線には、油、水、火気は厳禁です。

作業中の注意

通常の作業では、健康のためにも2時間を越えて連続作業をしないようにしてください。
薬剤を入れた作業機は重量物です
圃場を整備すると共に不安定・無理な作業は避けてください。
服装、圃場の条件、風向きに注意して農薬の被曝・環境汚染に注意してください。
作業中は無用な人は近づけないようにしてください。

薬剤タンクのフタは、パッキンを確かめて、薬液が吹き出さないように確実にしめてください。
薬液の吐出するノズルの先は人に向けないでください。
休憩や食事をするときは、うがいをしして石けんで、手や顔を洗ってください。
体調に異常を感じたら、直ちに医師の診断を受けてください。

バッテリー（電池）の取扱

危険

電池は次のことを守らないと、電池を漏液、発熱、破裂させる原因となりますので、下記のことを必ずお守りください。

- 電池を分解、改造しないでください。
 - 電池をハンダ付けしないでください。
 - 電池の充電は、専用の充電器をご使用してください。
 - 電池を火の中に投入したり、加熱しないでください。
 - 電池の⊕⊖を金属類で接続しないでください。
 - 電池は指定された機器以外に接続しないでください。
 - 電池を充電器や機器に接続するときは+・-の向きを確かめてください。
 - 電池を電源コンセントや自動車のシガレットライターの差込口等に直接接続しないでください。
- 電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずに、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

警告

電池を水や海水につけたり濡らさないでください。電池を発熱させたり、サビの原因となります。外装をキズつけたりチューブをはがさないでください。電池の漏液、発熱、破裂の原因となります。電池の液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に傷害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

注意

強い衝撃を与えたり、投げつけないでください。電池を漏液、発熱、破裂させる原因となります。高温の場所で使用・放置しないでください。電池の漏液、性能・寿命の低下の原因となります。電池は小児、乳幼児の手の届かない所に保管してください。

注意

バッテリーは満充電にしてから保管してください。満充電にしないまま長期保管されると電池の性能を低下させる原因となります。

一年以上の長期保管中は一度以上、充放電をしてください。バッテリーがリフレッシュし、性能が安定します。

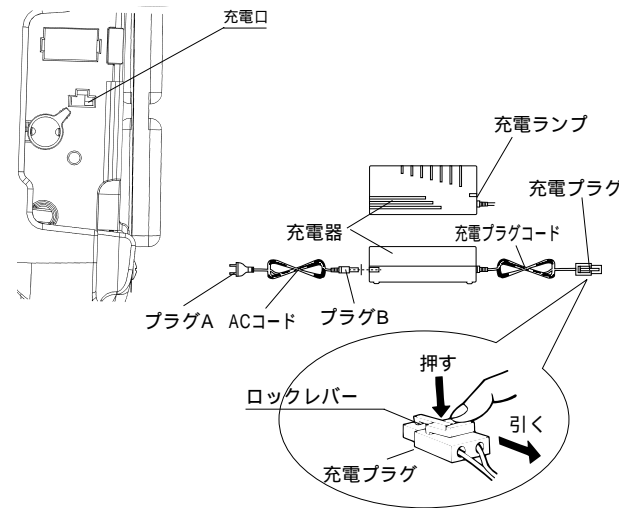
直射日光を受ける所や、高温多湿の場所には保管しないでください。バッテリーの寿命が短くなります。

バッテリーの充電

充電器の充電プラグを噴霧機本体の充電口にロックするまで差し込んでください。
プラグBを充電器に差し込み、プラグAを家庭用（AC100V）コンセントに差し込んでください。

充電器の充電ランプの黄色が点灯し、赤色に変わって自動的に充電が開始します。
充電ランプが緑色になれば充電完了となります。

充電時間は、電池の容量により異なります。
（電池5000mAh）約150分
（電池2500mAh）約75分
プラグAを家庭用電源のAC100Vコンセントから抜いてください。
次に充電プラグを、ロックレバーをつまみながら噴霧機本体の充電口から抜いてください。



⚠ 危険

充電は必ず付属の専用充電器をご使用ください。バッテリーが破裂する原因となります。

⚠ 注意

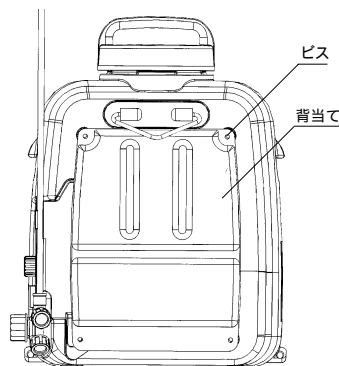
- ・充電中の充電器は熱くなりますが、異常ではありません。
- ・充電器が手で触れられないほど熱くなった場合など、異常を感じたときにはプラグを抜いて充電を中止してください。

注意

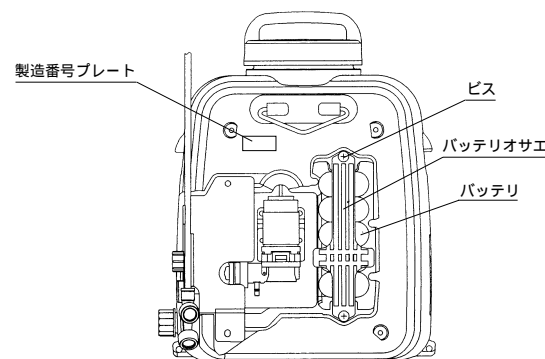
- 新品の時又はしばらく使用しなかった時は2～3回充放電をくり返してからでないで規定時間充電しても満充電とはならない場合があります。
- 充電中は本機を運転しないでください。ヒューズ切れの原因となります。
- 充電は周囲温度10～40の範囲内で行なってください。
- バッテリーの充電をしないときは、充電器の電源コンセントを電源から外してください。

バッテリーの取り外し方

背当てを取り付けている4本のビスを外します。



バッテリーを固定しているバッテリーオサエを取り付けている2本のビスを外し、バッテリーを取り出します。



バッテリーを取り外した状態でも充電器と接続することにより充電することができます。

本機の手扱い注意

使用用途

この製品は次のような作業にご使用頂けます。またそれ以外でのご使用は避けてください。

- 水田作物の病害虫に対する薬液散布。
- 一般畑作物の病害虫に対する薬液散布。
- 果樹一般の病害虫に対する薬液散布。
- ハウス栽培作物の病害虫に対する薬液散布。
- 花栽培作物の病害虫に対する薬液散布。
- 牧舎・鶏舎等への消毒液・殺虫液の散布。
- 庭木・盆栽・芝生の病害虫に対する薬液散布及び散水。
- 都市衛生用消毒液・殺虫液の散布。
- 公園等の花壇・街路樹の病害虫に対する薬液散布。
- 雑草防除に対する除草剤の散布。
- 野菜・根菜の洗浄及び散水。

自動車などによる運搬時は機械が転倒しないような処置をしておきます。

作業後の注意

- 薬剤タンク内や噴霧ホース内、ノズルなどは清水できれいに洗ってください。
- 作業機の故障箇所は整備してください。
- スイッチのあるものはスイッチをOFFにしてください。
- 作業後はすぐにうがいをし、良く体を洗ってください。
- 作業に使った保護具も十分に清掃し、着衣も洗濯してください。

ご使用後の注意

- 使用する薬剤は、薬剤タンク内に残さないように散布してください。
- 薬剤タンクに残った薬剤は、きれいに取り去り、元の容器に入れて幼児の手のとどかない所に保管してください。機械についた薬剤などもきれいに取り去ってください。錆の発生や故障の原因になります。
- 損傷箇所のある場合は、修理してから格納してください。この場合、部品、消耗品はすべて当社指定の純正部品をご使用ください。
- 保管は湿気の少ない場所に、チリやゴミが付着しないようにしてください。

一年以上の長期保管中は一度以上、充放電をしてください。バッテリーがリフレッシュし、性能が安定します。

2.主要諸元

仕様一覧表

この仕様は予告なしに変更することがあります。

名称			
型式		AS15B	AS15BH
寸法(長×幅×高)		220×365×480mm	220×365×480mm
質量		4.4kg	5.7kg
タンク容量		15ℓ	15ℓ
ポンプ		ユニフローポンプ(差動式)	ユニフローポンプ(差動式)
圧力		0.5MPa(5.0kgf/cm ²)	1.0MPa(10kgf/cm ²){MAX}
吸水量		1.1ℓ/min	1.1ℓ/min
モータ		DC	DC
ヒューズ		7A	15A
バッテリー		12V2.5AH	12V5.0AH
連続散布作業時間()		1時間	1時間(高圧時) 2時間(低圧時)
充電時間		約75分	約150分
充電器		急速式	急速式
付属品	ランス	1(122933)	1(122933)
	二頭口ノズル	1(115754)	1(117958)
	除草ノズル	1(127335)	1(127335)
	充電器マトメ	1(125907)	1(126013)
	充電器	1(126332)	1(126333)
	ACコード	1(126331)	1(126331)
	取扱説明書	1	1
	ヒューズ	1(114032)	1(123416)
保証書	1	1	

この仕様は予告なく変更することがあります。

連続散布作業時間は吐出圧が初期値から50%低下するまでの連続運転をした場合の値です。
 連続散布作業時間、充電時間はニカドバッテリー使用時の当社値であり、保証値ではありません。
 使用環境により、その値は変化します。

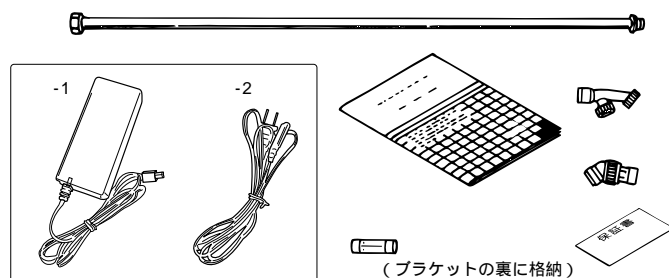
3.各部のなまえと操作部のはたらき

標準付属品のご確認

梱包箱を開けたら、まず付属品が揃っているかどうか、確認してください。万一、付属品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにお買い求めの販売店にお申し出ください。

付属品

No.	名称	個数	備考
	ランス	1	
	二頭口ノズル	1	
	除草ノズル	1	
	充電器マトメ	1	
-1	充電器	1	
-1	ACコード	1	
	取扱説明書	1	
	ヒューズ	1	
	保証書	1	



5.清掃・充電・格納について

清掃と水抜き

注意 清掃・点検及び充電のときは必ず本機を停止してください。

薬剤タンク内清掃

●残った薬剤を回収後、清水で薬剤タンク内を清掃します。



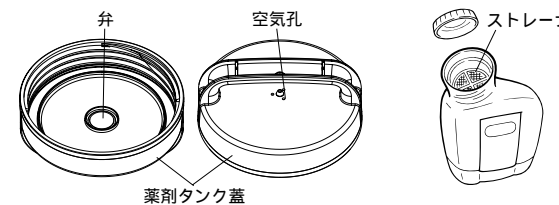
ポンプ内の水洗い

注意

薬剤タンク内清掃後、再び清水を入れ、ポンプを運転して、ノズルからの噴霧が清水になるまでポンプやホース内及びノズルの洗浄をします。ポンプ内の水洗いをしない場合、ポンプやノズルの故障の原因となることがあります。

薬剤タンク蓋・ストレーナの清掃

- 弁と空気孔は定期的に清掃してください。
- 弁のシールの不良は、薬液の漏れの原因となります。空気孔の詰まりは、圧力・吸水量の低下あるいは、薬剤タンクの破損の原因となります。
- ストレーナの清掃をします。



水抜き

注意

- 水抜きは必ず行なってください。冬期凍結によりポンプを破損することがあります。
- 薬剤タンク内の水を抜いた後、グリップレバーを握りポンプ内の水が抜ける程度の空運転してください。1分以上の空運転はしないでください。ポンプ破損の原因となります。

背負バンドの点検整備・格納

注意

背負バンドは本製品(薬剤を入れると重量物となります。)を背負うための部品です。背負バンドが損傷すると本製品の落下となり、けがを負う可能性があります。

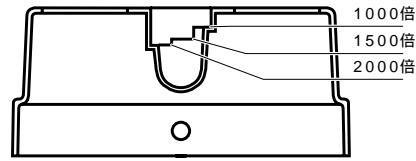
背負バンドが汚れているときは水洗いしてください。水洗い後、よく乾燥させます。乾燥後、損傷(切れやホツレ)がないか点検し、損傷している場合は背負バンドを交換してください。交換部品については、本製品のお買い上げの販売店でお買い求めください。

格納

箱などに入れ、湿気の少ない風通しのよい場所に保管します。バンドや樹脂部は紫外線による劣化・損傷が生じることがあります。直射日光が当たる場所には保管しないでください。

調合（計量カップの使用法）

ストレーナの裏の調合カップを使用すると便利です。（目安としてご使用ください）



15L用のゲージを使用します。 048010

薬剤にゴミが混じらない様あらかじめ別容器で溶かし必ずストレーナを通して薬剤タンクに入れます。

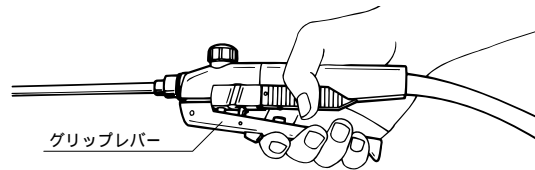
注意

- 高濃度の薬液は、作物に薬害を引き起こす場合があります。また、噴霧機の機能に支障を生じる場合がありますので、やむを得ず使用する場合は、用法、容量に注意し、使用後に必ず清水で十分に洗浄してください。

始動と停止

始動

グリップレバーを握るとスイッチON、バルブ開となって、散布作業が行なえます。

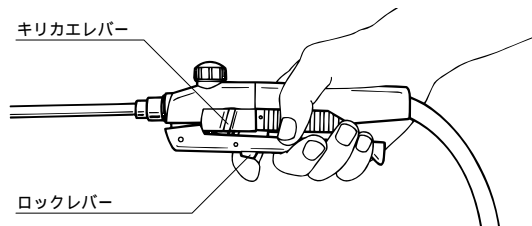


停止

操作部のはたらき（P.6）を参照してください。

1.キリカエレバーが連続散布のとき

ロックレバーを押すとグリップレバーのロックが解除されグリップレバーが元の位置にもどり、スイッチOFF、バルブ閉となって、散布作業が停止します。

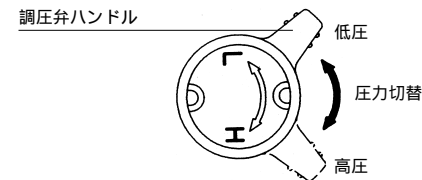


2.キリカエレバーがスポット散布のとき

握っていたグリップレバーを放すことで、スイッチOFF、バルブ閉となり、散布作業が停止します。

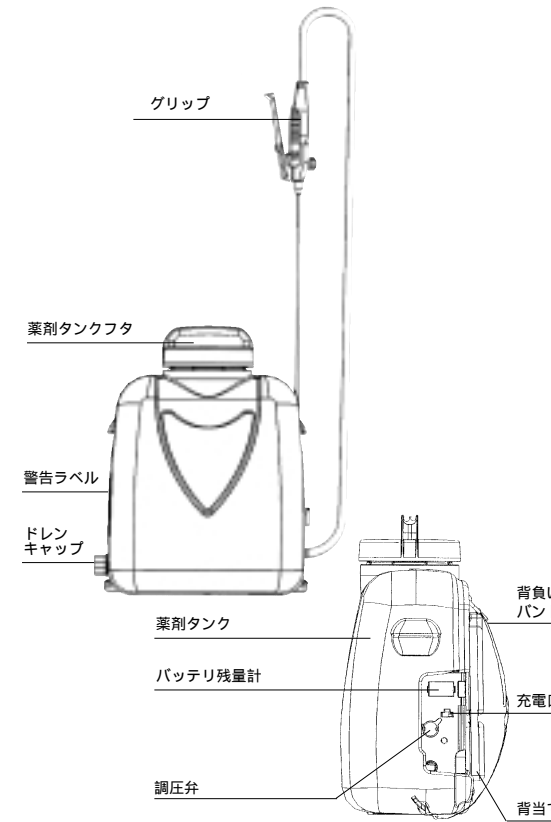
調圧弁の切替

工場出荷時には低圧に設定されています。



- 1.調圧弁ハンドルを低圧側に設定し、圧力を下げます。
 - 15 B の場合...除草作業する圧力となります。
 - 15BHの場合...除草、噴霧作業する圧力となります。
- 2.調圧弁ハンドルを高圧側に設定し、圧力を上げます。
 - 15 B の場合...噴霧作業する圧力となります。
 - 15BHの場合...高圧（防除）作業する圧力となります。

各部のなまえ



警告ラベル

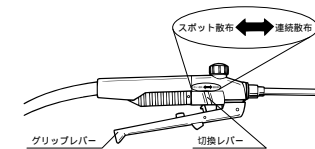
- いつも汚れや泥をとり、表示内容がハッキリと見えるようにしてください。
- 警告ラベルが損傷したときは、新しい物と交換してください。
- 警告ラベルを貼ってある部品を交換した時は、必ず新しい警告ラベルを取外した部品と同じ場所に貼ってください。

危険	<ul style="list-style-type: none"> ●バッテリー及び配線はショートさせないこと。引火、爆発するおそれがあります。 ●充電は必ず付属の専用充電器をご使用ください。バッテリーが破裂する原因となります。
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●運転前に、必ず、取扱説明書を読んで、よく理解してから運転してください。 ●フタは確実にしめること。薬剤が吹き出しあびるおそれがあります。
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●運転は必ず、タンクに水・薬液を入れて行ってください。ポンプが空運転になり、破損します。 ●購入後や長期保管後に使用するときは充電してください。 ●バッテリー残量計の針が赤色の位置にきたら必ず、充電してください。 ●充電するときは、必ず、本機のスイッチをOFFにしてください。 ●作業後必ず、清水でポンプの運転を行ってください。 ●長期保管の場合はタンク、ポンプ、ノズル内の水を完全に抜き、凍結のしない場所に保管してください。

操作部のはたらき

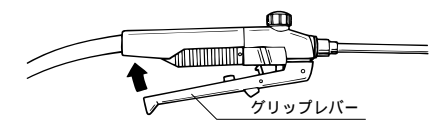
1.グリップ

- グリップレバーを握るとスイッチON、バルブ開となり散布作業ができます。
- グリップレバーを放すとスイッチOFF、バルブ閉となり散布作業が停止できます。
- 切換レバーをスライドさせることにより連続散布とスポット散布の選択ができます。

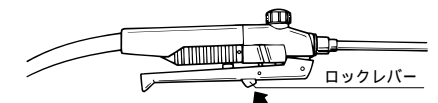


- (1) 切換レバーがスポット散布位置のとき、
- グリップを握ると散布作業ができます。
 - グリップを放すと散布作業が停止できます。

- (2) 切換レバーが連続散布位置のとき、
- グリップレバーを握るとグリップレバーが固定され、連続した散布作業ができます。



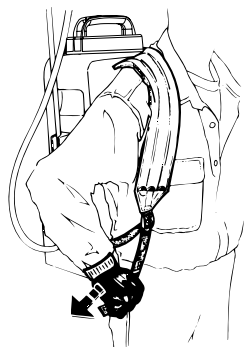
- ロックレバーを押すとグリップレバーの固定が解除され、散布作業が停止できます。



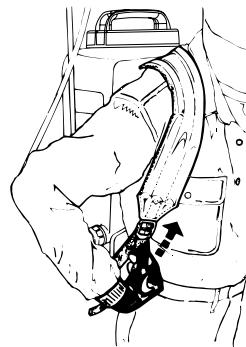
2. 背負バンド

下図の要領でバンドの長さが調節できます。

バンドを短くするとき



バンドを長くするとき



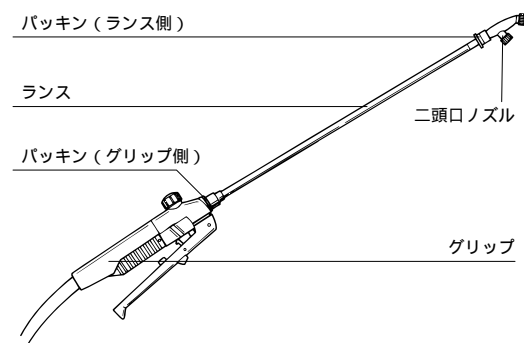
前垂れのバンドに沿って下方へ引き下げます。

前垂れのバンドを上方へ送り込みます。

4. 取扱及び操作のしかた

ノズルの組立

パッキンが付いていることを確認してから、グリップにランス、ランスに二頭口ノズルを確実に締め込みます。その時、水もれのないようパッキンを確認してから確実にネジを締めてください。あまり強く締めるとパッキンがはみ出したり破れたりするので、確実に締めてください。



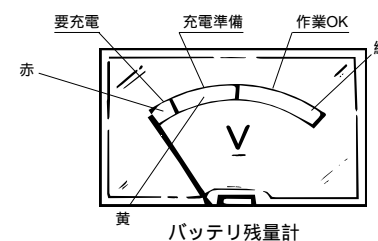
始業点検

- 本機はそのまま付属品を装着するだけで噴霧機として使用できるようになっています。
- 各部のネジにゆるみがないか点検してください。
- 背負バンドの長さを自分の体形に合わせ、調節してください。
- 警告ラベルが本体からはがれた場合は購入して貼付してください。
- 作業前日にバッテリー容量を確認し、容量不足のときは補充電をしてください。
- 背負バンドに損傷(切れやホツレ)がないか点検をします。損傷があった場合、使用せずに背負バンドを交換してください。

バッテリー残量の確認

バッテリー残量の確認のしかた

1. 薬剤タンクに水を約1ℓ入れてください。
2. スイッチをONにして、ポンプが吸水し、圧力が上がった状態で、バッテリー残量計の目盛を確認してください。



緑	作業できます。
黄	充電してください。
赤	作業を中断し、充電してください。

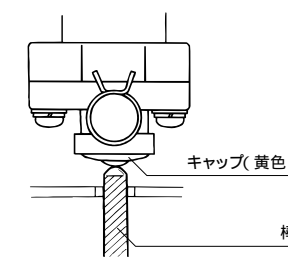
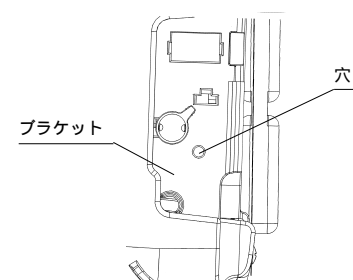
充電のしかたはP11を参照してください。

注意

- 必ず薬剤タンク内に水を入れてから点検してください。ポンプが空運転となり故障の原因となります。
- 緑色の範囲内にあっても、黄色に近い場合は、充電するようにしてください。

長期保管後、ポンプが吸水しない場合

ブラケット上の穴から、先端の丸い棒でポンプの黄色のキャップを1~2度、押してください。



薬剤の調合

使用する薬剤の説明書をよく読み、調合方法、使用上の注意に従ってください。

注意

- 水和剤等を使用する場合は、決められた倍率に調合して、あらかじめバケツ等の容器によく溶かしてください。
- タンクに薬剤を入れる時は、必ず、備え付けのストレーナを通してください。